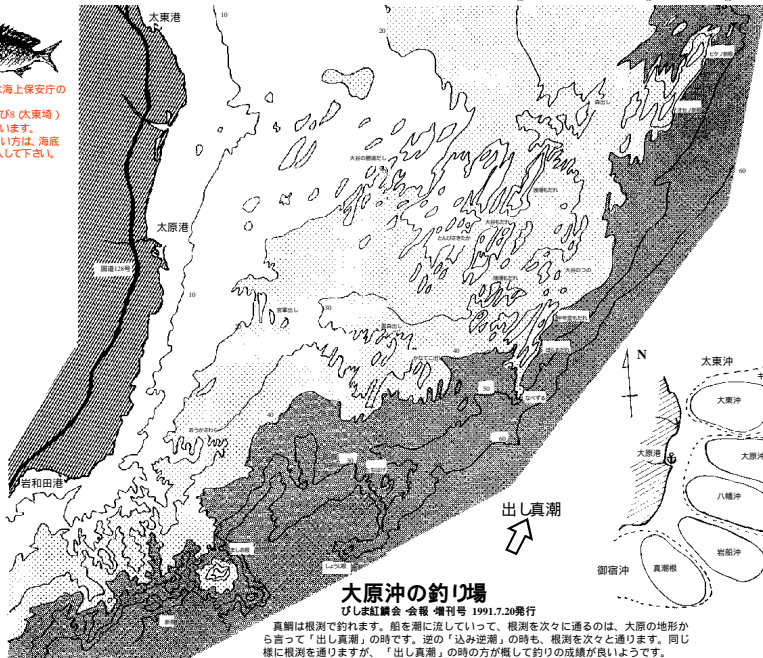




この海底図は海上保安庁の
海底地形図
第6366号7及び8(太東埼)
を参考にしています。
詳細を知りたい方は、海底
地形図を購入して下さい。



大原沖の釣り場

びしま紅鯛会 会報・増刊号 1991.7.20発行

真鯛は根測で釣れます。船を潮に流して行って、根測を次々に通るのは、大原の地形から言って「出し真潮」の時です。逆の「込み逆潮」の時も、根測を次々と通ります。同じ様に根測を通りますが、「出し真潮」の時の方が概して釣りの成績が良いようです。出し真潮で、北風の時は軸先が、南風の時はともが潮上です。その日の風向きと潮の流れで真鯛釣りに有利な釣り座が決まります。

